

2009年10月24日

## GE、医療分野で投資基金 会長「起業家と協業目指す」

【ニューヨーク＝武類雅典】米ゼネラル・エレクトリック(GE)は21日、医療機器事業で総額2億5000万ドル(約230億円)の投資基金を設立したと発表した。技術力が高い企業に投資して事業面でも連携。技術・製品開発力の底上げにつなげる。環境分野でもベンチャー企業などへの投資に積極的。金融部門の不振で業績が低迷するGEが「医療」を成長戦略の主力の一つに据える姿勢が鮮明になった。

イメルト会長がニューヨーク市内での記者会見で発表した。GEが得意とする医療用画像装置など診断機器や電子カルテ、バイオ医薬の研究開発に使う装置などの企業に投資する。同会長は「起業家たちがGEと協業する機会にしたい」と期待を示した。基金創設のほか、磁気共鳴画像装置(MRI)に強い米ONIメディカルシステムズ(マサチューセッツ州)の一部資産の買収、米製薬大手イーライ・リリーとのがん研究の技術開発拡大なども発表した。

以上